

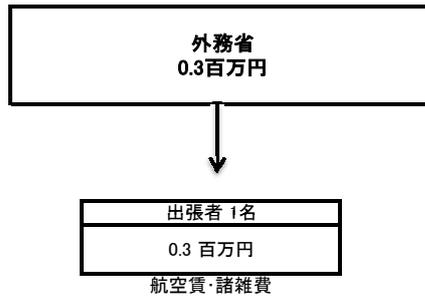
平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日・ASEAN包括的経済連携関係経費		担当部局	アジア大洋州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度開始 (継続事業)		担当課室	地域政策課		課長 藤山美典		
会計区分	一般会計		施策名	I-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条、外務省組織令第39条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日・ASEAN包括的経済連携関係協定(AJCEP協定)は、我が国とASEAN各国との経済連携の一層の促進に加え、ASEANの統合支援、CLMV(カンボジア、ラオス、ミャンマー、及びベトナム)諸国の開発支援の側面も有する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	2008年4月に署名を了した日・ASEAN包括的経済連携協定は、日ASEANの更なる貿易拡大及び関係の深化を目指すものである。本件事業は協定の実施及び運営を見直し、枠組みを更に確固たるものにするために開催される合同委員会、小委員会への参加経費である。右はASEAN諸国及び日本で開催される。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	6	9	0.6	0.6	0.6	
	執行額	0.2	0.4	0.3	-	-		
	執行率(%)	3%	5%	43%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	本件事業目標は協定枠組の更なる強化である。成果実績の定量化は困難であるが、協定の目標である日・ASEAN間の貿易拡大(総額)を参考指標とする。		成果実績	億ドル	2,107 (21.2%増)	1,583 (24.8%減)	2,139 (35.8%増)	-
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	合同委員会及び小委員会への出席。		活動実績 (当初見込み)	出席回数	1	1	2 (内1回日本開催)	2 (内1回日本開催)
					1	1	2	
単位当たりコスト	262千円/1回		算出根拠	計費総額/1回				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	旅費	607	642					
	計	607	642					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		出張期間、出張者数を必要最小限に留めたため、経費が節約された。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		-	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		-	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)(単  
位:百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目  
 と使途の双方で  
 実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
職員旅費	航空運賃, 日当宿泊料	0.3			
計		0.3	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	日・ASEAN包括的経済連携協定合同委員会及び小委員会出席	0.3	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					